

20万分の1日本シームレス地質図® 地質図配信と「地質図 Navi」公開

SATテクノロジー・ショーケース2013

■ 20万分の1日本シームレス地質図

地質図は、地下を構成する岩石や地層をその種類と形成年代によって細分し、相互関係がわかるように地図上に表現したものです。そして、国土の開発・防災・環境保全のために欠かせない公共性の高い情報となっています。産業技術総合研究所地質調査総合センターでは、これまで縮尺5万分の1や20万分の1を中心にさまざまな種類の地質図を発行してきました。緯度経度で区切られた地質図幅は、区画毎に作成時点での最新の情報・知見を基に作成され、また、地質情報の表現には区画毎に適した色や記号(凡例)が使われます。そのため、隣接した区画の地質図であっても区画の境界で同じ地層でも表現方法が異なっていたり、境界線がずれていたります。これは利用者にとっては大変不便であったため、全国を統一した凡例によって再編集し、ひと続きにした20万分の1日本シームレス地質図を提供しています。

(<http://riodb02.ibase.aist.go.jp/db084/>)

■ 地質図配信、地質図利用ライブラリの提供

日本シームレス地質図は全国をカバーするベクトル情報のため、地図ソフトなどでの利用に適します。しかし、さらに詳細な地域ごとの地質情報を利用したいというニーズ

に応えるため、産総研が発行してきた数多くの地質図をオリジナルに近い形でウェブ公開することになりました。地質図は、一般的なGISソフトなどで利用可能な地図情報配信形式のTMS(Tile Map Service)により配信され、ウェブ環境から誰もが利用できるようになりました。

これと同時に、ウェブサイト開発者が地質図を利用する地図表示サイトを作成する際に、地質図情報を取扱う機能を提供する地質図利用ライブラリ「GsjLayers」(JavaScriptライブラリ)の開発も行なっています。GsjLayersを利用することで、HTMLに少量のJavaScriptコードを記述するだけで、地質図を表示する機能を持つウェブサイトを作ることができます。

■ 地質情報表示ウェブサイト「地質図Navi」の公開

そして、インターネットに接続されていれば、誰もが様々な地質情報を利用できる環境を実現するため「地質図Navi」を作成しました。地質図Naviは、一般的な情報機器のウェブブラウザで利用することができ、日本シームレス地質図や数多くの地質図を表示できるだけでなく、活断層や火山、地球物理データなど、産総研の整備する地質系データベースのデータやウェブ配信されている各種の地理

データを地質図に重ねて表示することができます。地質の専門家に限らず様々な利用者、地質の成り立ちや地盤の安定性、防災に役立つ情報などを調べる道具として活用して頂けることを期待しています。地質図Naviは、現在のβ公開を継続しながら、不具合の修正や機能追加をした上で2013年3月に正式公開に移行する予定です。

○地質図Navi:

<http://gsj-seamless.jp/geonavi/>



代表発表者 内藤 一樹 (ないとう かずき)
所属 (独)産業技術総合研究所
地質情報研究部門
問合せ先 〒305-8567 茨城県つくば市東 1-1-1 中央第7
地質相談所
TEL:029-861-3540 FAX:029-861-3746
<http://www.gsj.jp/Muse/soudan/soudan.html>

■キーワード: (1)地質図
(2)情報配信
(3)Web マッピング